

リスクアセスメントシート(適合性評価シートの基データ)

起番(FA-DRD3 ) プロジェクト名( ) プロジェクト責任者( ) 記入日( 2002.8.21 ) 実施段階\*( )  
 \* - 構想、設計、出認、検収の何れかを記入

SAFER Ver. 1.1

危険源の同定		リスクアセスメント(安全方策前)					リスクアセスメント(安全方策後)					残存リスク (備考)
危険源	危険域	危害の ひどさ S	曝され る頻度 F	回避の 可能性 P	リスク カテゴ リー R'	対応する安全方策(機械部分の安全方 策 + 制御システムの安全方策)	危害の ひどさ S	曝され る頻度 F	回避の 可能性 P	リスク カテゴ リー R'	安全方 策カテ ゴリー (制御) Q	
押しつぶし	ディスク持ち上げ部 サーボモータで 手指を挟まれる	2	1	1	2	ユニットの配置で挟まれる箇所の 削減				0		
	持ち上げフック フックとディスク ボールの間に挟まれ	1			1	扉インターロック カテゴリ2の制御の方策実施				0		
	基板供給テーブル サーボモータで 手指を挟まれる	2	1	1	2	扉インターロック カテゴリ2の制御の方策実施				0		
	基板反転 手指を挟まれ、回転 する。	2	1	2	3	扉インターロック カテゴリ2の制御の方策実施				0		
	基板持ち上げ ディスクとユニット の間に挟まれる	1			1	扉インターロック カテゴリ2の制御の方策実施				0		
	塗布ユニット 上下ユニット間に 挟まれる	2	1	1	2	上ユニットをフローティングにし 危害のひどさを軽減 扉インターロック カテゴリ2の制御の方策実施	1			1		
	クーリング反転 手指を挟まれる	1			1	扉インターロック カテゴリ2の制御の方策実施				0		
	NG排出 反転ユニットと ボール間に手が 挟まれる	2	1	1	2	扉インターロック カテゴリ2の制御の方策実施				0		
せん断	ストッカーテーブル センサーホールに 指を入れて回転	2	1	2	3	扉インターロック カテゴリ2の制御の方策実施				0		
	UV搬送 UVアームとカバー で剪断	2	1	2	3	扉インターロック カテゴリ2の制御の方策実施				0		
	クーリングテーブル テーブルフックと ユニット間で剪断	2	1	1	2	扉インターロック カテゴリ2の制御の方策実施				0		
	NGストッカー 可動範囲に手指を 入れるとユニットで 挟まれ、剪断	2	1	1	2	扉インターロック カテゴリ2の制御の方策実施				0		